

# GOCCOPRO 100

## 導入事例のご紹介

Tシャツ  
プリント



消費者が欲しい商品を小ロットでも  
オーダーメイドで提供できます。  
そのために選んだのがゴッコプロ100

久米繊維工業 株式会社

代表取締役 久米 信行 様

もちろんゴッコプロ100を導入するメリットは乳剤版に比べて「早く」「安い」ことです。しかし、それで自社製品を単に早く売る、安く売るとは考えていません。

これからのTシャツビジネスは、安く量産してグローバル規模で売る形態と、こだわりあるものを工房の様な場所で少量生産する形態の2つに分化して行くと予想しています。そうなったとき、少量生産だから値段が高くなったり質を下げたのでは意味がない。その点ゴッコプロ100なら小ロットでも低コストなので、そのぶん高品質なボディが使える。当社がこだわる日本製オーガニックコットンなどをね。

当社では創業以来、大量生産による価格競争ではなく、高品質なものづくりにこだわってきました。本社のショールームで消費者自らがTシャツをプリントするワークショップも展開していますが、それも消費者ニーズの多様化を見据えての戦略です。今や、既製品に

満足せず自分で商品を作り出すプロシューマーと呼ばれる消費者も増えています。ニーズが百花繚乱している時代に、安価な商品を量産するだけでは消費者の全てのニーズに応えることができません。そこで、消費者が欲しいと思う商品を小ロットでもオーダーメイドで提供する。しかも工房のようなスタイルでスピーディーに……その答えとして当社が選んだのがゴッコプロ100なのです。

### エッジもきれい、写真や網点処理も魅力、 ビジネスの可能性を刺激するマシン

当社では、ネットショップを通じて様々なTシャツプリントを受注していますが、製版については「本格版」(乳剤版・1版1万円～)と「お手軽版」(ゴッコプロ100・1版3000円)の2種類を設定。数千枚を越える大量印刷や再注文が予想されるものには本格版を、小ロットや1度しか刷らない注文にはお手軽版を勧めています。ゴッコプロ100で何でもやるというのではなく、お客様のニーズを満たすための道具の1つと考えています。またワークショップやデザインの試作にも使うことが出来て、新しいビジネスのアイデアが沸くマシンです。

プリント品質についても満足しています。エッジもきれいに出ているし、乳剤版と同じものを刷って見比べても、エンドユーザーが肉眼で見て違いは分からない

### ゴッコプロ100 導入の決め手

- 1 ワークショップや新商品の試作にも使え、ビジネスのアイデアが沸く。
- 2 グラフィカルなデザインも簡単かつ美しく製版できる。
- 3 製版が早くて安いので、作り手側の手間とコストを軽減できる。

と思います。むしろアナログ製版のようにノイズが出ませんし、網点処理が必要なグラフィカルなデザインも簡単かつ美しく製版できる。ボタン1つで微妙な濃淡や髪の毛ほどの細い線もきれいに印刷できます。また製版コストが安く、パソコンを繋いですぐ製版できるため、再注文に備えて長期置き版しなくてもいい。古い版の保管場所を考えなくて済むのは嬉しいですね。

当社はこれまで、こだわりある高品質な商品を提供することでブランドを築き上げてきましたが、だからといって、デジタルスクリーン製版を導入することに抵抗はありませんでした。デジタルを使ったらブランドに傷が付くなんて20世紀的な考えです。均質に良いものを作るだけがクオリティではありません。お客様の満足度をあげるために作り手側の手間とコストを軽減することも、結果的に企業のクオリティと言えます。



トートバッグ

理想科学工業によるサンプル製作。  
バッグは久米繊維工業の製品。  
静かな食卓/New Esperanto Label



フォトプリントTシャツ

理想科学工業によるサンプル製作。  
ボディは久米繊維工業の製品。「精細な網点表現が出来ている」と甲斐氏に評価を受けた。



カラージュエTシャツ

久米繊維工業製。黒Tシャツにゴッコプロ100で白1色刷りした後、久米繊維工業の熟練着染師「キジハール」でカラージュエした作品。



印影Tシャツ

同じく久米繊維工業製の2色刷り。オーダーTシャツでは印影やロゴなど1～2色の注文が圧倒的。ゴッコプロ100が活躍する領域だ。



企業ロゴTシャツ

久米繊維工業のオリジナルTシャツ。2色刷りの微妙な掛け合わせも、ゴッコプロ100は難なくこなす。

### CORPORATE PROFILE

#### 久米繊維工業株式会社

〒130-0012 東京都墨田区太平3-9-6  
Tel:03-3625-4188 Fax:03-3625-2695  
URL <http://www.kume.jp/>



- 1935年創業のTシャツメーカー。1950年代半ばから日本におけるTシャツ製造の先駆けとなるアウターTシャツを開発し、商品を供給するだけでなくファッションとしてのTシャツの認知度を高めた。
- 以来、半世紀以上にわたり、Tシャツ専門メーカーとしての誇りを持って、素材選びから、裁断、縫製、仕上げ、プリントまで、熟練した日本の職人の手で生産。
- 環境やジャパンクオリティにこだわる稀有なTシャツ・ギルドとして多くのファンに支持されている。

門メーカーとしての誇りを持って、素材選びから、裁断、縫製、仕上げ、プリントまで、熟練した日本の職人の手で生産。環境やジャパンクオリティにこだわる稀有なTシャツ・ギルドとして多くのファンに支持されている。